

「子どもが語るいじめ」

夏休みに入ったこの時期、いじめについて、子どもたちに語ってもらう機会をつくりました。

みなさんも報道等でご存じのことと思いますが、夏休みが明ける9月1日は、子ども・若者の自殺が年間でいちばん多い日でもあります。私たちは、フリースクール・親の会の活動の中で、この日に向けて学校のことがつらくなって、という話を多く聞きます。そして特にこの時期に、学校がつらい子どもたちに向けた取り組みや発信をしています。

学校がつらいという気持ちの中には、学校でのいじめのケースが多く含まれています。

今回は、東京シューレに通う子どもたちの中で「いじめ」を経験した子、周りにいじめがあった子など、子どもたちの生きる世界の中のいじめについて、直接語ってほしいと思います。

学校のこと、子どものことなどなど、子どもたちの声をじかに聞いて、皆さんで考え合う機会にしたいと思います。

〈この企画は、東京シューレ電話相談「シューテレ」関係者研修を兼ねています〉

日時★ 2018年7月30日(月) 18:30~20:30

場所★ 東京シューレ王子 (JR・地下鉄・都電「王子」駅)

内容★ 「子どもが語るいじめ」

東京シューレの現役メンバーや卒業生たちに登場してもらい、リレートーク・シンポジウム形式で、それぞれのいじめ経験や思いについて、語ってまいります。

参加費★ 1000円(事前申し込み不要、

当日直接受付でお支払ください)

お問い合わせ★

特定非営利活動法人東京シューレ

電話03-5993-3135

メール info@shure.or.jp

